

2018年7月6日  
イオン株式会社  
永旺(中国)投資有限公司

**7月6日(金)中国6会場を中継で結び  
グループ企業合同「イオン入社歓迎の集い」同時開催  
中国のグループ企業23社に約350名の新しい仲間を迎えました**



メッセージを贈るイオングループ中国本社羽生社長



新入社員との質疑応答の様子

イオンは7月6日(金)、中国のグループ企業23社に新たに約350名の仲間を迎え、「イオン入社歓迎の集い」を開催しました。

同集いは、日本・中国・アセアンに8事業を展開するイオンのフィールドの広さを新入社員が実感し、イオンピープルとしての決意を新たにすることを目的としています。また、お客さま第一というイオンの理念を受け継ぎ、同時に新しいものを皆で考え作り上げていくため、本年の入社歓迎の集いと、その後に実施する新入社員オリエンテーションのテーマを「伝承と創新」と決めました。

この度の集いは、北京、青島、蘇州、武漢、広州、香港の6会場を中継で結び、イオン(株)執行役兼イオングループ中国本社社長の羽生有希をはじめ、経営幹部が新入社員にメッセージを伝えました。さらに、今年は新たに先輩社員が自分自身の成長経験、失敗事例や仕事上のアドバイスなどの経験を伝える時間を設けました。

羽生社長は新入社員に向け「1990年以降生まれた若い世代が消費の主力になり、新たな技術がどんどん出てくる現在、新入社員の皆さんには、変革し続けるイオンに新しい視点と考え方を加えていただき、初心を忘れず挑戦を続け、困難に立ち向かっていただきたい。イオンは皆さんそれぞれの価値観を尊重しています。未来は皆さんの知恵と両手で創造しなければなりません。」と伝えました。新入社員はその期待を受け、会場ごとに今後の誓いを宣言しました。

集いに参加した新入社員は、引き続き開催の新入社員オリエンテーションでイオンの基本理念と価値観を学んだ後、自己実現を図るべく、基礎研修、階層別研修、イオン清華学院(清華大学とともに進行人材育成プログラム)などの経営幹部研修を個人ごとのキャリアプランに沿って順次受講していきます。

イオンは中国における各事業の成長を目指し、「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」という基本理念を将来、グループの中核を担う若い人材に確実に継承し、絶えず革新を続けてまいります。